

(表 4-1-10) 勤続年数の平均、標準偏差など

	有効 回答人数	平均所属 月数	標準偏差	最小値	最大値
全体	80	75.2	78.5	1	276
群別					
指導者	45	125.6	71.0	3	276
新人	35	10.3	9.1	1	58

(平均月数の t 値) 9.53 (p<0.01)

(表 4-1-11) 総介護経験年数の平均、標準偏差など

	有効 回答人数	平均介護 月数	標準偏差	最小値	最大値
全体	76	93.4	102.6	3	408
群別					
指導者	39	169.7	90.9	47	408
新人	37	13.1	15.7	3	100

(平均月数の t 値) 10.33 (p<0.01)

(表 4-1-12) 認知症介護指導者経験年数の平均、標準偏差など

有効 回答人数	平均指導者 経験月数	標準偏差	最小値	最大値
37	47.9	38.6	4	216

(表 4-1-13) 認知症介護経験年数の平均、標準偏差など

	有効 回答人数	平均認知 症介護経 験月数	標準偏差	最小値	最大値
全体	82	81.9	87.2	1	360
群別					
指導者	42	147.9	75.1	28	360
新人	40	12.6	15.3	1	100

(平均月数の t 値) 11.18 (p<0.01)

(表 4-1-14) 認知症介護直近日の平均、標準偏差など

	有効 回答人数	平均認知 症介護直 近日	標準偏差	最小値	最大値
全体	77	12.9	61.1	0	396
群別					
指導者	39	23.8	84.9	0	396
新人	38	1.7	3.2	0	20

(平均日数の t 値) 1.60 (p>0.11)

(表 4-1-15) 認知症介護頻度別人数と割合

		(人数)					
		有効 回答人数	毎日	週に数回	月に数回(直 接の関わり のみ)	年に数回	しばらくして いない
全体		82	50	26	4	0	2
群別	指導者	42	28	10	2	0	2
	新人	40	22	16	2	0	0

		(%)					
		有効 回答人数	毎日	週に数回	月に数回(直 接の関わり のみ)	年に数回	しばらくして いない
全体		100.0	61.0	31.7	4.9	0.0	2.4
群別	指導者	100.0	66.7	23.8	4.8	0.0	4.8
	新人	100.0	55.0	40.0	5.0	0.0	0.0

(表 4-1-16) 認知症介護頻度の平均得点

		有効 回答人数	認知症介護 頻度平均 (注)	標準偏差	最小値	最大値
全体		82	4.5	0.8	1	5
群別	指導者	42	4.5	1.0	1	5
	新人	40	4.5	0.6	3	5

(平均日数の t 値) -0.13 ($p>0.89$)

(注)「毎日」(5点)～「しばらくしていない」(1点)のウェイト平均

(表 4-1-17) 認知症介護人数の平均値、標準偏差など

		有効 回答人数	平均認知 症介護実 施人数	標準偏差	最小値	最大値
全体		70	285.6	1,134.5	1	8,000
群別	指導者	35	314.5	891.2	1	5,000
	新人	35	256.6	1,347.6	1	8,000

(平均人数の t 値) 0.21 ($p>0.83$)

(表 4-1-18) 認知症介護成功体験の有無別人数と割合

		人数			割合 (%)		
		有効 回答	ある	全くない	有効 回答	ある	全くない
全体		82	77	5	100.0	93.9	6.1
群別	指導者	42	42	0	100.0	100.0	0.0
	新人	40	35	5	100.0	87.5	12.5

(χ^2 値) 5.59 ($p<0.02$)

(表 4-1-19) 認知症介護成功体験の頻度別人数と割合

(人数)

		有効 回答 (注)	まれに経験 した(今ま でに数回)	たまに経験 した(年に 数回くらい)	ときどき経 験した(月 に数回くら い)	よく経験し た(週に数 回くらい)	いつも経験 した(毎日)	ほぼ全ての 介護で経験 した
全体		75	18	8	31	16	1	1
群別	指導者	40	5	7	17	10	0	1
	新人	35	13	1	14	6	1	0

(%)

		有効 回答 (注)	まれに経験 した(今ま でに数回)	たまに経験 した(年に 数回くらい)	ときどき経 験した(月 に数回くら い)	よく経験し た(週に数 回くらい)	いつも経験 した(毎日)	ほぼ全ての 介護で経験 した
全体		100.0	24.0	10.7	41.3	21.3	1.3	1.3
群別	指導者	100.0	12.5	17.5	42.5	25.0	0.0	2.5
	新人	100.0	37.1	2.9	40.0	17.1	2.9	0.0

(χ^2 値) 11.06 ($p < 0.051$)

(注) 認知症介護成功体験のある人のみ

(表 4-1-20) 認知症介護成功体験の直近日

		有効 回答人数	最近 (注)	最遠	中央値
全体		64	1	730	6
群別	指導者	32	1	730	10
	新人	32	1	30	3

(注) 最近の「0」は本日を意味します

(表 4-1-21) 放尿事例における対応視点別選択率比較

新人		選択率 順位	指導者		
人数 (N=38)	選択割合		視点項目	選択割合	人数 (N=43)
17	44.7	1	トイレ習慣、生活歴	65.1	28
16	42.1	2	排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン	62.8	27
8	21.1	3	認知機能の程度	41.9	18
8	21.1	4	病歴、病気、疾患	34.9	15
7	18.4	5	トイレの総合的な環境	27.9	12
7	18.4	6	職員の対応	25.6	11
6	15.8	7	見当識	25.6	11
5	13.2	8	原因疾患	23.3	10
5	13.2	9	トイレの場所	20.9	9
5	13.2	10	トイレ表示	16.3	7
4	10.5	11	トイレの形、材質	16.3	7
4	10.5	12	水分摂取量	14.0	6
3	7.9	13	本人の意図、気持ち、意志	11.6	5
3	7.9	14	排泄場所	11.6	5
3	7.9	15	歩行、下肢機能	11.6	5
2	5.3	16	精神、気分	9.3	4
1	2.6	17	視覚機能障害	9.3	4
1	2.6	18	尿意、排泄感覚	9.3	4
1	2.6	19	服薬	9.3	4
1	2.6	20	言語理解・能力	9.3	4
1	2.6	21	睡眠時間、時期、状況	7.0	3
1	2.6	22	行為時の表情、様子	4.7	2
1	2.6	23	開始時期	4.7	2
1	2.6	24	排泄に関する行動状況様子	4.7	2
5	13.2	25	寒さ	4.7	2
0	0.0	26	他の利用者との関係	4.7	2
0	0.0	27	運動機能障害・ADL	2.3	1
0	0.0	28	生活状況、生活行動	2.3	1
0	0.0	29	失禁の有無	2.3	1
0	0.0	30	便の状態	2.3	1
0	0.0	31	家族との面会	2.3	1
0	0.0	32	分類不能	14.0	6
0	0.0	33	排便状況	0.0	0

*備考:新人の無回答を網かけ

新人、指導者とも選択率 10%の境界で二重線

○指導者に特徴的な項目を太字斜体

条件1 指導者の選択率 10%以上の項目で、新人の選択率 10%以上に入っていない項目

条件2 指導者が選択していて、新人が選択していない項目

○新人に特徴的な項目を太字斜体(条件は上と同様)

(表4-1-22) 放尿事例におけるアセスメント視点優先順位比較

指導者のアセスメント視点項目	総合優先順位	新人のアセスメント視点項目
排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン	1	排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン
トイレ習慣、生活歴	2	トイレ習慣、生活歴
認知機能の程度	3	精神、気分
病歴、病気、疾患	4	認知機能の程度
見当識	5	水分摂取量
トイレの総合的な環境	6	見当識
原因疾患	7	原因疾患
職員の対応	8	行為時の表情、様子
トイレの場所	9	職員の対応
トイレ表示	10	排泄場所
トイレの形、材質	11	トイレの総合的な環境
排泄場所	12	本人の意図、気持ち、意志
水分摂取量	13	視覚機能障害
本人の意図、気持ち、意志	14	トイレ表示
尿意、排泄感覚	15	開始時期
精神、気分	16	トイレの場所
服薬	17	尿意、排泄感覚
歩行、下肢機能	18	排泄に関する行動状況様子
言語理解・能力	19	病歴、病気、疾患
視覚機能障害	20	排便状況
開始時期	21	歩行、下肢機能
寒さ	22	服薬
睡眠時間、時期、状況	23	運動機能障害・ADL
行為時の表情、様子	24	生活状況、生活行動
排泄に関する行動状況様子	25	
便の状態	26	
生活状況、生活行動	27	
他の利用者との関係	28	
運動機能障害・ADL	29	
家族との面会	30	
失禁の有無	31	

備考：* 他群に比較して6位以上上位にある項目は太字、6位以下下位にある項目は斜体

* 両群において5位以内の差は網かけ

(表4-1-23) 便器以外での放尿事例における対応視点別選択率比較

新人		視点項目	選択率 順位	指導者		
人数 (N=37)	選択割合			視点項目	選択割合	人数 (N=43)
15	40.5	認知機能の程度	1	認知機能の程度	60.5	26
14	37.8	排泄に関する行動状況様子	2	トイレの総合的な環境	37.2	16
9	24.3	排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン	3	トイレ習慣、生活歴	37.2	16
8	21.6	トイレの総合的な環境	4	排泄に関する行動状況様子	34.9	15
6	16.2	視覚機能障害	5	視覚機能障害	32.6	14
6	16.2	原因疾患	6	トイレの形、材質	32.6	14
5	13.5	トイレ習慣、生活歴	7	病歴、病気、疾患	20.9	9
5	13.5	トイレの形、材質	8	職員の対応	14.0	6
3	8.1	病歴、病気、疾患	9	排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン	11.6	5
3	8.1	精神、気分	10	運動機能障害・ADL	11.6	5
3	8.1	水分摂取量	11	原因疾患	7.0	3
2	5.4	運動機能障害・ADL	12	精神、気分	7.0	3
2	5.4	歩行、下肢機能	13	失禁の有無	4.7	2
2	5.4	トイレ表示	14	見当識	4.7	2
2	5.4	本人の意図、気持ち、意志	15	尿意、排泄感覚	4.7	2
2	5.4	開始時期	16	服薬	4.7	2
2	5.4	服装	17	水分摂取量	2.3	1
1	2.7	職員の対応	18	歩行、下肢機能	2.3	1
1	2.7	失禁の有無	19	トイレ表示	2.3	1
1	2.7	見当識	20	本人の意図、気持ち、意志	2.3	1
1	2.7	排泄場所	21	排泄場所	2.3	1
1	2.7	生活状況、生活行動	22	生活状況、生活行動	2.3	1
1	2.7	寒さ	23	家族との面会	2.3	1
1	2.7	言語理解・能力	24	分類不能	2.3	1
3	8.1	分類不能	25	開始時期	0.0	0
0	0.0	尿意、排泄感覚	26	服装	0.0	0
0	0.0	服薬	27	寒さ	0.0	0
0	0.0	家族との面会	28	言語理解・能力	0.0	0

*備考：新人の無回答を網かけ

新人、指導者とも選択率10%の境界で二重線

○指導者に特徴的な項目を太字斜体

条件1 指導者の選択率10%以上の項目で、新人の選択率10%以上に入っていない項目

条件2 指導者が選択していて、新人が選択していない項目

○新人に特徴的な項目を太字斜体(条件は上と同様)

(表4-1-24) 便器以外での放尿事例におけるアセスメント視点優先順位比較

指導者のアセスメント視点項目	総合優先順位	新人のアセスメント視点項目
認知機能の程度	1	排泄に関する行動状況様子
トイレ習慣、生活歴	2	認知機能の程度
排泄に関する行動状況様子	3	排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン
トイレの形、材質	4	トイレの総合的な環境
トイレの総合的な環境	5	原因疾患
視覚機能障害	6	視覚機能障害
病歴、病気、疾患	7	トイレの形、材質
排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン	8	トイレ習慣、生活歴
職員の対応	9	精神、気分
運動機能障害・ADL	10	開始時期
原因疾患	11	病歴、病気、疾患
精神、気分	12	水分摂取量
見当識	13	運動機能障害・ADL
失禁の有無	14	歩行、下肢機能
尿意、排泄感覚	15	トイレ表示
服薬	16	服装
本人の意図、気持ち、意志	17	本人の意図、気持ち、意志
排泄場所	18	排泄場所
トイレ表示	19	見当識
生活状況、生活行動	20	言語理解・能力
家族との面会	21	失禁の有無
歩行、下肢機能	22	生活状況、生活行動
水分摂取量	23	職員の対応
	24	寒さ

備考：* 他群に比較して6位以上上位にある項目は太字、6位以上下位にある項目は斜体

* 両群において5位以内の差は網かけ

(表4-1-25) おむつパッド流し事例における対応視点別選択率比較

人数 (N=35)	選択割合	新人	選択率 順位	指導者	選択割合	人数 (N=42)
		視点項目		視点項目		
21	60.0	認知機能の程度	1	認知機能の程度	50.0	21
7	20.0	本人の意図、気持ち、意志	2	トイレの総合的な環境	28.6	12
7	20.0	パッドの使用感、抵抗	3	排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン	26.2	11
6	17.1	トイレの総合的な環境	4	パッドの必要性	23.8	10
6	17.1	トイレ習慣、生活歴	5	トイレ習慣、生活歴	21.4	9
5	14.3	開始時期	6	本人の意図、気持ち、意志	16.7	7
5	14.3	原因疾患	7	パッドの使用感、抵抗	11.9	5
4	11.4	排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン	8	職員の対応	11.9	5
4	11.4	精神、気分	9	尿意、排泄感覚	11.9	5
4	11.4	パッドの汚染状況	10	開始時期	9.5	4
3	8.6	職員の対応	11	原因疾患	9.5	4
2	5.7	パッドの必要性	12	排泄用品の種類・形状	9.5	4
2	5.7	排泄用品の種類・形状	13	性格	9.5	4
2	5.7	流す物の種類	14	精神、気分	7.1	3
1	2.9	尿意、排泄感覚	15	失禁の有無	7.1	3
1	2.9	性格	16	運動機能障害・ADL	7.1	3
1	2.9	失禁の有無	17	パッドの汚染状況	4.8	2
1	2.9	運動機能障害・ADL	18	視覚機能障害	4.8	2
1	2.9	視覚機能障害	19	見当識	4.8	2
1	2.9	排泄に関する行動状況様子	20	言語理解・能力	4.8	2
1	2.9	行為時の表情、様子	21	排泄に関する行動状況様子	2.4	1
1	2.9	歩行、下肢機能	22	行為時の表情、様子	2.4	1
1	2.9	生活状況、生活行動	23	歩行、下肢機能	2.4	1
1	2.9	排泄場所	24	生活状況、生活行動	2.4	1
1	2.9	トイレトペーパーの有無	25	排便状況	2.4	1
1	2.9	パッドの使用期間	26	病歴、病気、疾患	2.4	1
1	2.9	水分摂取量	27	服薬	2.4	1
1	2.9	職員との関係	28	残存能力	2.4	1
8	22.9	分類不能	29	他の利用者との関係	2.4	1
0	0.0	見当識	30	トイレの場所	2.4	1
0	0.0	言語理解・能力	31	施設環境	2.4	1
0	0.0	排便状況	32	分類不能	19.0	8
0	0.0	病歴、病気、疾患	33	流す物の種類	0.0	0
0	0.0	服薬	34	排泄場所	0.0	0
0	0.0	残存能力	35	トイレトペーパーの有無	0.0	0
0	0.0	他の利用者との関係	36	パッドの使用期間	0.0	0
0	0.0	トイレの場所	37	水分摂取量	0.0	0
0	0.0	施設環境	38	職員との関係	0.0	0

* 備考：新人の無回答を網かけ

新人、指導者とも選択率10%の境界で二重線

○指導者に特徴的な項目を太字斜体

条件1 指導者の選択率10%以上の項目で、新人の選択率10%以上に入っていない項目

条件2 指導者が選択していて、新人が選択していない項目

○新人に特徴的な項目を太字斜体(条件は上と同様)

(表4-1-26) おむつパット流し事例におけるアセスメント視点優先順位比較

指導者のアセスメント視点項目	総合優先順位	新人のアセスメント視点項目
認知機能の程度	1	認知機能の程度
トイレの総合的な環境	2	本人の意図、気持ち、意志
排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン	3	パッドの使用感、抵抗
パッドの必要性	4	トイレの総合的な環境
トイレ習慣、生活歴	5	トイレ習慣、生活歴
本人の意図、気持ち、意志	6	開始時期
パッドの使用感、抵抗	7	原因疾患
職員の対応	8	パッドの汚染状況
開始時期	9	排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン
尿意、排泄感覚	10	精神、気分
原因疾患	11	職員の対応
排泄用品の種類・形状	12	パッドの必要性
失禁の有無	13	排泄用品の種類・形状
精神、気分	14	流す物の種類
運動機能障害・ADL	15	失禁の有無
見当識	16	トイレトペーパーの有無
視覚機能障害	17	水分摂取量
パッドの汚染状況	18	排泄場所
性格	19	排泄に関する行動状況様子
言語理解・能力	20	行為時の表情、様子
排泄に関する行動状況様子	21	歩行、下肢機能
残存能力	22	運動機能障害・ADL
施設環境	23	生活状況、生活行動
他の利用者との関係	24	尿意、排泄感覚
排便状況	25	パッドの使用期間
トイレの場所	26	視覚機能障害
病歴、病気、疾患	27	職員との関係
生活状況、生活行動	28	性格
行為時の表情、様子	29	
服薬	30	
歩行、下肢機能	31	

備考：* 他群に比較して6位以上上位にある項目は太字、6位以下下位にある項目は斜体

* 両群において5位以内の差は網かけ

(表4-1-27) おむつ交換拒否事例における対応視点別選択率比較

人数 (N=34)	選択割合	新人	選択率 順位	指導者	選択割合	人数 (N=41)
		視点項目		視点項目		
12	35.3	本人の意図、気持ち、意志	1	職員の対応	61.0	25
10	29.4	排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン	2	本人の意図、気持ち、意志	36.6	15
10	29.4	認知機能の程度	3	排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン	31.7	13
9	26.5	職員の対応	4	認知機能の程度	31.7	13
6	17.6	原因疾患	5	トイレ習慣、生活歴	29.3	12
4	11.8	トイレ習慣、生活歴	6	職員との関係	24.4	10
4	11.8	尿意、排泄感覚	7	尿意、排泄感覚	19.5	8
4	11.8	交換の場所、環境	8	交換の場所、環境	19.5	8
4	11.8	性格	9	性格	12.2	5
4	11.8	精神、気分	10	病歴、病気、疾患	12.2	5
3	8.8	生活状況、生活行動	11	原因疾患	9.8	4
3	8.8	皮膚疾患	12	生活状況、生活行動	9.8	4
2	5.9	開始時期	13	介護者の性別	9.8	4
2	5.9	パッドの必要性	14	開始時期	7.3	3
2	5.9	施設環境	15	パッドの必要性	7.3	3
2	5.9	排泄用品の種類・形状	16	運動機能障害・ADL	7.3	3
2	5.9	視覚機能障害	17	興味・関心	7.3	3
1	2.9	病歴、病気、疾患	18	精神、気分	4.9	2
1	2.9	介護者の性別	19	行為時の表情、様子	4.9	2
1	2.9	運動機能障害・ADL	20	睡眠時間、時期、状況	4.9	2
1	2.9	行為時の表情、様子	21	排泄に関する行動状況様子	4.9	2
1	2.9	睡眠時間、時期、状況	22	言語理解・能力	4.9	2
1	2.9	歩行、下肢機能	23	皮膚疾患	2.4	1
1	2.9	パッドの使用感、抵抗	24	施設環境	2.4	1
1	2.9	感覚機能障害	25	歩行、下肢機能	2.4	1
1	2.9	食事摂取量	26	排泄場所	2.4	1
1	2.9	見当識	27	失禁の有無	2.4	1
6	17.6	分類不能	28	排便状況	2.4	1
0	0.0	職員との関係	29	パッドの使用期間	2.4	1
0	0.0	興味・関心	30	おむつ交換の時間帯	2.4	1
0	0.0	排泄に関する行動状況様子	31	水分摂取量	2.4	1
0	0.0	言語理解・能力	32	分類不能	24.4	10
0	0.0	排泄場所	33	排泄用品の種類・形状	0.0	0
0	0.0	失禁の有無	34	視覚機能障害	0.0	0
0	0.0	排便状況	35	パッドの使用感、抵抗	0.0	0
0	0.0	パッドの使用期間	36	感覚機能障害	0.0	0
0	0.0	おむつ交換の時間帯	37	食事摂取量	0.0	0
0	0.0	水分摂取量	38	見当識	0.0	0

* 備考:新人の無回答を網かけ

新人、指導者とも選択率 10%の境界で二重線

○指導者に特徴的な項目を太字斜体

条件1 指導者の選択率 10%以上の項目で、新人の選択率 10%以上に入っていない項目

条件2 指導者が選択していて、新人が選択していない項目

○新人に特徴的な項目を太字斜体(条件は上と同様)

(表 4-1-28) おむつ交換拒否事例におけるアセスメント視点優先順位比較

指導者のアセスメント視点項目	総合優先順位	新人のアセスメント視点項目
職員の対応	1	本人の意図、気持ち、意志
本人の意図、気持ち、意志	2	認知機能の程度
排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン	3	排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン
認知機能の程度	4	職員の対応
トイレ習慣、生活歴	5	原因疾患
職員との関係	6	尿意、排泄感覚
尿意、排泄感覚	7	トイレ習慣、生活歴
交換の場所、環境	8	交換の場所、環境
病歴、病気、疾患	9	性格
原因疾患	10	皮膚疾患
性格	11	精神、気分
生活状況、生活行動	12	生活状況、生活行動
開始時期	13	開始時期
介護者の性別	14	施設環境
興味・関心	15	パッドの必要性
運動機能障害・ADL	16	視覚機能障害
排泄に関する行動状況様子	17	行為時の表情、様子
パッドの必要性	18	病歴、病気、疾患
言語理解・能力	19	睡眠時間、時期、状況
行為時の表情、様子	20	感覚機能障害
睡眠時間、時期、状況	21	排泄用品の種類・形状
精神、気分	22	パッドの使用感、抵抗
排泄場所	23	運動機能障害・ADL
失禁の有無	24	介護者の性別
おむつ交換の時間帯	25	歩行、下肢機能
皮膚疾患	26	食事摂取量
排便状況	27	見当識
歩行、下肢機能	28	
水分摂取量	29	
パッドの使用期間	30	
施設環境	31	

備考：* 他群に比較して6位以上上位にある項目は太字、6位以下位にある項目は斜体

* 両群において5位以内の差は網かけ

(表 4-1-29) 便器で手洗い事例における対応視点別選択率比較

新人			選択率 順位	指導者		
人数 (N=36)	選択割合	視点項目		視点項目	選択割合	人数 (N=42)
17	47.2	認知機能の程度	1	認知機能の程度	66.7	28
13	36.1	トイレ習慣、生活歴	2	トイレ習慣、生活歴	45.2	19
5	13.9	職員の対応	3	職員の対応	16.7	7
5	13.9	トイレの場所	4	トイレの総合的な環境	16.7	7
5	13.9	原因疾患	5	トイレの場所	14.3	6
5	13.9	排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン	6	視覚機能障害	14.3	6
3	8.3	トイレの総合的な環境	7	本人の意図、気持ち、意志	14.3	6
3	8.3	視覚機能障害	8	原因疾患	11.9	5
3	8.3	行為時の表情、様子	9	トイレ表示	11.9	5
3	8.3	当該行為の頻度	10	見当識	9.5	4
3	8.3	性格	11	生活状況、生活行動	9.5	4
2	5.6	本人の意図、気持ち、意志	12	行為時の表情、様子	7.1	3
2	5.6	見当識	13	開始時期	7.1	3
2	5.6	生活状況、生活行動	14	運動機能障害・ADL	7.1	3
2	5.6	開始時期	15	排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン	4.8	2
2	5.6	トイレの形、材質	16	尿意、排泄感覚	4.8	2
1	2.8	トイレ表示	17	当該行為の頻度	2.4	1
1	2.8	排泄場所	18	性格	2.4	1
1	2.8	排泄に関する行動状況様子	19	歩行、下肢機能	2.4	1
1	2.8	水分摂取量	20	睡眠時間、時期、状況	2.4	1
1	2.8	服薬	21	他の利用者との関係	2.4	1
4	11.1	分類不能	22	介護者の性別	2.4	1
0	0.0	運動機能障害・ADL	23	言語理解・能力	2.4	1
0	0.0	尿意、排泄感覚	24	精神、気分	2.4	1
0	0.0	歩行、下肢機能	25	分類不能	16.7	7
0	0.0	睡眠時間、時期、状況	26	トイレの形、材質	0.0	0
0	0.0	他の利用者との関係	27	排泄場所	0.0	0
0	0.0	介護者の性別	28	排泄に関する行動状況様子	0.0	0
0	0.0	言語理解・能力	29	水分摂取量	0.0	0
0	0.0	精神、気分	30	服薬	0.0	0

* 備考:新人の無回答を網かけ

新人、指導者とも選択率 10%の境界で二重線

○指導者に特徴的な項目を太字斜体

条件1 指導者の選択率 10%以上の項目で、新人の選択率 10%以上に入っていない項目

条件2 指導者が選択していて、新人が選択していない項目

○新人に特徴的な項目を太字斜体(条件は上と同様)

(表4-1-30) 便器で手洗い事例におけるアセスメント視点優先順位比較

指導者のアセスメント視点項目	総合優先順位	新人のアセスメント視点項目
認知機能の程度	1	認知機能の程度
トイレ習慣、生活歴	2	トイレ習慣、生活歴
本人の意図、気持ち、意志	3	排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン
職員の対応	4	職員の対応
トイレの総合的な環境	5	トイレの場所
視覚機能障害	6	原因疾患
原因疾患	7	性格
トイレの場所	8	行為時の表情、様子
トイレ表示	9	視覚機能障害
生活状況、生活行動	10	トイレの総合的な環境
見当識	11	見当識
開始時期	12	開始時期
行為時の表情、様子	13	本人の意図、気持ち、意志
運動機能障害・ADL	14	当該行為の頻度
排泄・排尿時間、間隔、頻度、パターン	15	生活状況、生活行動
尿意、排泄感覚	16	トイレの形、材質
性格	17	排泄場所
当該行為の頻度	18	排泄に関する行動状況様子
睡眠時間、時期、状況	19	服薬
言語理解・能力	20	トイレ表示
精神、気分	21	水分摂取量
歩行、下肢機能	22	
介護者の性別	23	
他の利用者との関係	24	

備考：* 他群に比較して6位以上上位にある項目は太字、6位以上下位にある項目は斜体

* 両群において5位以内の差は網かけ

(表 4-2-1) 年齢の平均、標準偏差など

		有効 回答人数	平均年齢	標準偏差	最小値	最大値
全体		83	35.3	12.2	19	60
群別	指導者	41	41.9	10.4	27	60
	新人	42	28.9	10.2	19	54

(平均年齢の t 値) 5.75 (p<0.01)

(表 4-2-2) 性別人数と割合

		人数			割合 (%)		
		有効 回答	男性	女性	有効 回答	男性	女性
全体		83	22	61	100.0	26.5	73.5
群別	指導者	41	11	30	100.0	26.8	73.2
	新人	42	11	31	100.0	26.2	73.8

(χ² 値) 0.004 (p>0.94)

(表 4-2-3) 指導者の修了センター別人数と割合

有効 回答	東京	大府	仙台	非該当
33	8	8	13	4
100.0	24.2	24.2	39.4	12.1

(上段:人、下段:%)

(表 4-2-4) 職名別人数と割合

(人数)

		有効 回答	ケアワーカ ー	相談員	ケアマネ ジャー	看護師	その他
全体		81	39	5	3	7	27
群別	指導者	39	12	5	3	6	13
	新人	42	27	0	0	1	14

(%)

		有効 回答	ケアワーカ ー	相談員	ケアマネ ジャー	看護師	その他
全体		100.0	48.1	6.2	3.7	8.6	33.3
群別	指導者	100.0	30.8	12.8	7.7	15.4	33.3
	新人	100.0	64.3	0.0	0.0	2.4	33.3

(表4-2-5) 役職別人数と割合

(人数)

		有効回答	施設長	管理者	主任・リーダー	事務長	社長	理事長	その他	なし
全体		84	4	14	10	1	0	1	26	28
群別	指導者	41	4	14	10	1	0	0	9	3
	新人	43	0	0	0	0	0	1	17	25

(%)

		有効回答	施設長	管理者	主任・リーダー	事務長	社長	理事長	その他	なし
全体		100.0	4.8	16.7	11.9	1.2	0.0	1.2	31.0	33.3
群別	指導者	100.0	9.8	34.1	24.4	2.4	0.0	0.0	22.0	7.3
	新人	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	39.5	58.1

(表4-2-6) 資格の所有者数と割合

(人数)

		有効回答	看護師 (准看護師)	介護福祉士	社会福祉士	ケアマネージャー	ヘルパー	理学療法士	作業療法士	栄養士	その他
全体		81	9	43	9	29	22	0	2	2	8
群別	指導者	41	9	21	7	28	3	0	2	1	4
	新人	40	0	22	2	1	19	0	0	1	4

(%)

		有効回答	看護師 (准看護師)	介護福祉士	社会福祉士	ケアマネージャー	ヘルパー	理学療法士	作業療法士	栄養士	その他
全体		100.0	11.1	53.1	11.1	35.8	27.2	0.0	2.5	2.5	9.9
群別	指導者	100.0	22.0	51.2	17.1	68.3	7.3	0.0	4.9	2.4	9.8
	新人	100.0	0.0	55.0	5.0	2.5	47.5	0.0	0.0	2.5	10.0

(表4-2-7) 教育歴別人数と割合

(人数)

		有効回答	大学院卒	大学卒	短大卒	専門学校卒	高校卒	その他
全体		91	0	20	13	29	21	1
群別	指導者	45	0	10	7	16	8	0
	新人	46	0	10	6	13	13	1

(%)

		有効回答	大学院卒	大学卒	短大卒	専門学校卒	高校卒	その他
全体		100.0	0.0	22.0	14.3	31.9	23.1	1.1
群別	指導者	100.0	0.0	22.2	15.6	35.6	17.8	0.0
	新人	100.0	0.0	21.7	13.0	28.3	28.3	2.2

(χ^2 値) 2.53 (p>0.63)

(表4-2-8) 卒業後経過年数の平均、標準偏差など

	有効 回答人数	平均卒業 月数	標準偏差	最小値	最大値
全体	78	156.2	137.7	1	479
群別					
指導者	39	232.0	112.9	59	479
新人	39	80.3	117.8	1	408

(平均月数の t 値) 5.81 (p<0.01)

(表4-2-9) 所属事業種別人数と割合

(人数)

	有効 回答	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	介護療養 型医療施 設	通所介護 事業	通所リハ ビリ事業	訪問介護 事業	認知症対 応型共同 生活介護	小規模多 機能型共 同生活介 護	居宅介護 支援事業 所	地域包括 支援セン ター
全体	81	25	15	2	17	1	7	32	2	10	2
群別											
指導者	40	12	9	1	12	1	5	18	1	9	2
新人	41	13	6	1	5	0	2	14	1	1	0

	市役所	宅老所	特定入居 者生活介 護事業	その他
全体	0	1	1	7
群別				
指導者	0	1	1	4
新人	0	0	0	3

(%)

	有効 回答	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	介護療養 型医療施 設	通所介護 事業	通所リハ ビリ事業	訪問介護 事業	認知症対 応型共同 生活介護	小規模多 機能型共 同生活介 護	居宅介護 支援事業 所	地域包括 支援セン ター
全体	100.0	30.9	18.5	2.5	21.0	1.2	8.6	39.5	2.5	12.3	2.5
群別											
指導者	100.0	30.0	22.5	2.5	30.0	2.5	12.5	45.0	2.5	22.5	5.0
新人	100.0	31.7	14.6	2.4	12.2	0.0	4.9	34.1	2.4	2.4	0.0

	市役所	宅老所	特定入居 者生活介 護事業	その他
全体	0.0	1.2	1.2	8.6
群別				
指導者	0.0	2.5	2.5	10.0
新人	0.0	0.0	0.0	7.3

(表 4-2-10) 勤続年数の平均、標準偏差など

	有効 回答人数	平均所属 月数	標準偏差	最小値	最大値
全体	78	64.8	74.0	1	352
群別					
指導者	41	112.3	74.6	6	352
新人	37	12.1	9.7	1	58

(平均月数の t 値) 8.11 ($p<0.01$)

(表 4-2-11) 総介護経験年数の平均、標準偏差など

	有効 回答人数	平均介護 月数	標準偏差	最小値	最大値
全体	71	86.1	85.9	1	336
群別					
指導者	37	151.4	71.0	36	336
新人	34	15.0	12.4	1	60

(平均月数の t 値) 11.05 ($p<0.01$)

(表 4-2-12) 認知症介護指導者経験年数の平均、標準偏差など

有効 回答人数	平均指導者 経験月数	標準偏差	最小値	最大値
33	43.5	43.5	3	252

(表 4-2-13) 認知症介護経験年数の平均、標準偏差など

	有効 回答人数	平均認知 症介護経 験月数	標準偏差	最小値	最大値
全体	81	68.2	67.8	1	240
群別					
指導者	40	124.0	54.7	12	240
新人	41	13.8	11.0	1	60

(平均月数の t 値) 12.64 ($p<0.01$)

(表 4-2-14) 認知症介護直近日の平均、標準偏差など

	有効 回答人数	平均認知 症介護直 近日	標準偏差	最小値	最大値
全体	73	30.7	170.9	1	1,080
群別					
指導者	37	30.9	177.3	1	1,080
新人	36	30.5	166.5	1	1,000

(平均日数の t 値) 0.01 ($p>0.99$)

(表 4-2-15) 認知症介護頻度別人数と割合

		(人数)					
		有効 回答人数	毎日	週に数回	月に数回(直 接の関わり のみ)	年に数回	しばらくして いない
全体		80	51	21	4	0	4
群別	指導者	41	26	9	3	0	3
	新人	39	25	12	1	0	1

		(%)					
		有効 回答人数	毎日	週に数回	月に数回(直 接の関わり のみ)	年に数回	しばらくして いない
全体		100.0	63.8	26.3	5.0	0.0	5.0
群別	指導者	100.0	63.4	22.0	7.3	0.0	7.3
	新人	100.0	64.1	30.8	2.6	0.0	2.6

(表 4-2-16) 認知症介護頻度の平均得点

		有効 回答人数	認知症介護 頻度平均 (注)	標準偏差	最小値	最大値
全体		80	4.4	1.0	1	5
群別	指導者	41	4.3	1.1	1	5
	新人	39	4.5	0.8	1	5

(平均日数の t 値) -0.90 ($p>0.37$)

(注)「毎日」(5点)～「しばらくしていない」(1点)のウェイト平均

(表 4-2-17) 認知症介護人数の平均値、標準偏差など

		有効 回答人数	平均認知 症介護実 施人数	標準偏差	最小値	最大値
全体		70	123.9	233.1	1	1,500
群別	指導者	33	228.0	308.3	1	1,500
	新人	37	31.1	30.4	3	150

(平均人数の t 値) 3.87 ($p<0.01$)

(表 4-2-18) 認知症介護成功体験の有無別人数と割合

		人数			割合 (%)		
		有効 回答	ある	全くない	有効 回答	ある	全くない
全体		80	75	5	100.0	93.8	6.3
群別	指導者	40	39	1	100.0	97.5	2.5
	新人	40	36	4	100.0	90.0	10.0

(χ² 値) 1.92 ($p>0.16$)

(表 4 - 2 - 19) 認知症介護成功体験の頻度別人数と割合

(人数)

		有効回答 (注)	まれに経験した(今までに数回)	たまに経験した(年に数回くらい)	ときどき経験した(月に数回くらい)	よく経験した(週に数回くらい)	いつも経験した(毎日)	ほぼ全ての介護で経験した
全体		68	10	15	23	16	2	2
群別	指導者	34	2	9	9	10	2	2
	新人	34	8	6	14	6	0	0

(%)

		有効回答 (注)	まれに経験した(今までに数回)	たまに経験した(年に数回くらい)	ときどき経験した(月に数回くらい)	よく経験した(週に数回くらい)	いつも経験した(毎日)	ほぼ全ての介護で経験した
全体		100.0	14.7	22.1	33.8	23.5	2.9	2.9
群別	指導者	100.0	5.9	26.5	26.5	29.4	5.9	5.9
	新人	100.0	23.5	17.6	41.2	17.6	0.0	0.0

(χ^2 値) 10.29 ($p < 0.07$)

(注) 認知症介護成功体験のある人のみ

(表 4 - 2 - 20) 認知症介護成功体験の直近日

		有効回答人数	最近 (注)	最遠	中央値
全体		70	1	1,080	7
群別	指導者	35	1	1,080	7
	新人	35	1	1,000	7

(注) 最近の「0」は本日を意味します

(表4-2-21) 徘徊・不穏事例における対応視点別選択率比較 (その1)

新人		視点項目	選択率 順位	指導者		
人数 (N=41)	選択割合			視点項目	選択割合	人数 (N=40)
23	57.5	排泄状況	1	排泄状況	65.9	27
15	37.5	本人の意思、気持ち	2	生活習慣	61.0	25
12	30.0	平常時の様子、行動	3	本人の意思、気持ち	36.6	15
10	25.0	病気、疾病	4	病気、疾病	34.1	14
10	25.0	家族関係	5	家族関係	29.3	12
8	20.0	生活習慣	6	居場所の有無、状態	26.8	11
8	20.0	居場所の有無、状態	7	認知症の原因疾患、種類	26.8	11
8	20.0	食事内容、量	8	食事内容、量	24.4	10
7	17.5	認知症の原因疾患、種類	9	行為時の言動	24.4	10
7	17.5	睡眠状況	10	住居環境(明るさ、光、音、匂い、間取り)	24.4	10
6	15.0	行為時の言動	11	平常時の様子、行動	19.5	8
6	15.0	行為の開始時期	12	認知機能の程度	19.5	8
5	12.5	認知機能の程度	13	睡眠状況	17.1	7
4	10.0	住居環境(明るさ、光、音、匂い、間取り)	14	服薬状況	14.6	6
4	10.0	行為の時間帯	15	他の入居者との関係	14.6	6
3	7.5	水分量	16	コミュニケーション能力	14.6	6
3	7.5	性格	17	行為の開始時期	9.8	4
2	5.0	服薬状況	18	行為の時間帯	9.8	4
2	5.0	歩行能力、下肢機能	19	水分量	9.8	4
1	2.5	他の入居者との関係	20	歩行能力、下肢機能	9.8	4
1	2.5	見当識	21	興味・関心	9.8	4
1	2.5	最近の様子	22	ADL	7.3	3
1	2.5	視力	23	朝からの様子	7.3	3
1	2.5	聴力	24	職員との関係	7.3	3
1	2.5	人的環境	25	介護者の声かけ	7.3	3
1	2.5	活動量	26	性格	4.9	2
0	0.0	コミュニケーション能力	27	見当識	4.9	2
0	0.0	興味・関心	28	最近の様子	4.9	2
0	0.0	ADL	29	嗜好	4.9	2
0	0.0	朝からの様子	30	外出時の行き先	4.9	2
0	0.0	職員との関係	31	外出時の出口	4.9	2
0	0.0	介護者の声かけ	32	天候・季節	4.9	2
0	0.0	嗜好	33	視力	2.4	1
0	0.0	外出時の行き先	34	聴力	2.4	1
0	0.0	外出時の出口	35	人的環境	2.4	1
0	0.0	天候・季節	36	口腔状態	2.4	1
0	0.0	口腔状態	37	痛み	2.4	1
0	0.0	痛み	38	物取られ妄想	2.4	1
0	0.0	物取られ妄想	39	失認	2.4	1
0	0.0	失認	40	信仰	2.4	1

* 備考:新人の無回答を網かけ

新人、指導者とも選択率 10%の境界で二重線

○指導者に特徴的な項目を太字斜体

条件1 指導者の選択率 10%以上の項目で、新人の選択率 10%以上に入っていない項目

条件2 指導者が選択していて、新人が選択していない項目

○新人に特徴的な項目を太字斜体(条件は上と同様)

(続く)